法改正施行に対応した
事前調査のための
実地研修

12 月開催のご案内

一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会

1.研修の概要

本年４月より施行されている事前調査結果等の報告に対応した事前調査を実践する実地研修です。内装改修工事を想定し、書面調査を課題として出し、その結果を検討します。書面調査結果から現地調査の調査票を作成し、実際の現地調査を模擬的に実施します。その結果を元に報告書を作成し、発注者への説明書面の作成、労働基準監督署等への報告、掲示までを実践します。法規に基づく調査を行い、それを分かりやすく発注者へ説明すると同時に、効率的で簡潔な事前調査の方法を実践することをめざした研修です。

2.日時

①2022 年 12 月 2 日（金）10:00～17:30
②2022 年 12 月 9 日（金）10:00～17:30
※各回の定員は 18 名です。

3.会場

東京都江東区亀戸 7 -10-1
田中商事ビル 4 階会議室

4.受講料（1 名あたり、消費税込み）

会員　　50,000 円
非会員　70,000 円

お申し込み方法

koshukai@asa-japan.or.jp
へ**講習会名称**、受講者のお名前、会員番号、住所、所属と受講希望日をお知らせください。御請求書をお送りします。
※ 書面調査の課題を事前にお送りします。
※ご入金後のキャンセルは返金致しかねます。あらかじめご了承ください。

テキスト

＜お問い合わせ先＞

一般社団法人建築物石綿含有建材調査者協会
koshukai@asa-japan.or.jp
TEL:03-6272-8745　FAX:03-6272-8746

研修の内容

研修１　事前調査の法的要求事項

事前調査の適用範囲はどこまで？
何が対象となるのか？
法令ではどこまで求められているのか？
発注者の責務は？
罰則の適用は？

研修２　書面調査研修

課題の書面調査の発表
書面調査での設計図面における着目箇所は？
平面図、矩計図、天井伏図、特記仕様書の説明
建材の種類をどのように見分けるのか？
防じんマスクの使い方実習

研修３　現地調査

実地研修は二人一組で自由行動
答え合わせ
実際に使用されている建材の確認
同一建材の範囲の決定、みなし含有
試料採取箇所、裏面確認試料採取の実習

研修４　報告書作成

効率的な報告書の作成例を紹介
発注者への説明はどうするのか？
都道府県知事等への報告はどうするのか？

調査用帳票と報告書作成用エクセルフォーム

受講者の皆様のアンケートから

講師の経験話しが一番のありがたい情報です。
講師の皆さんの力強い経験に基づく明確な話しは大変有意義でした。わかりやすかった。
説明がとても分かりやすく、参加してよかった。
報告書作成シートの提供はとても助かる。
報告書作成についても順を追ったフォームで行って頂き、流れが見えました。
検体数の考え方など確認ができた事が良かったと思います。
実習をかねて教えて頂いたため、とてもわかりやすかった。
研修に参加された方の生の声、新しい情報、実際の経験などが大変勉強になりました。
こういう研修をもっとやってほしいと思います。
協会としての方針など、講師の方々の共通認識をまとめて、示していただけると助かります。
分析・調査に多くの費用がかかるので、調査者として知識・調査方法が重要であり、まだまだ知識が足りないと思いました。
改修設計に携わっているので、設計時に石綿含有調査を設計業務の一貫として行なっていきたいと思っています。
基本に立ち戻ってすごくためになる講習だったと思います。
独自の調査報告用エクセルファイルが良くできています。
なるほどと思う点がたくさんありました。
ミニグローブバックの採取方法は真似したいと思いました。

〇〇商事株式会社様　　2022年8月31日

事前調査結果報告書

東京都中央区八丁堀１２－１３
株式会社〇〇石綿調査分析

報告書例

○○商事ビル４階改修工事
石綿含有建材事前調査結果報告書構成

1.事前調査の概要
2.事前調査の結果
3.石綿含有建材の施工状況
4.解体等工事の概要

別紙1　建築物の配置図、付近の状況および看板設置場所
別紙2　作業工程

添付資料
1.石綿含有分析結果報告書
2.資格証明
3.判断根拠資料

報告書例

1.事前調査の概要

(1)事前調査の目的

石綿障害予防規則第３条および大気汚染防止法第18条の15に基づく解体等工事の事前調査

(2)工事の名称および概要

○○商事ビル４階改修工事

○○商事ビル４階の内装を撤去し、照明器具およびエアコンを入れ替え、改修する工事

(3)解体等工事の発注者

氏名（会社名）： ○○商事株式会社

住所： 東京都江東区亀戸

(4)調査対象建築物

建物名称： ○○商事ビル

所在地： 東京都江東区亀戸

新築工事の着工日： 1991/10/01

構造： 鉄骨鉄筋コンクリート造

（準）防火地域： 防火地域　　耐火建築物

構造： 鉄骨鉄筋コンクリート造　　延床面積(m²)： 1700㎡

地上階： 8階　　地下階： ー

工事面積(m²)： 230㎡　　用途： 事務所

(5)調査者および分析調査者

調査者氏名： 調査めぐみ

調査者所属： 株式会社○○石綿調査分析

調査者資格： 一般建築物石綿含有建材調査者

講習機関： 日本環境衛生センター

登録番号： 2201256

分析調査者氏名： 分析たかし

分析調査者所属： 株式会社○○環境分析

分析調査者資格： 日本環境測定分析協会インストラクター

(6)調査概要

①設計図書等文書を確認する方法

使用設計図書： A商事ビル設計図（1990年）

②製品を特定し、メーカーによる石綿等の使用の有無に関する証明や成分情報等と照合する方法

適用なし

③目視により確認する方法

実施日：　2022年8月17日

④破壊しないと調査できない場所であって、解体等が始まる前に確認できなかった場所

・南西面のアルミカーテンウォール内（カーテンウォールの取り付け部）

・西側2室は入室できず未調査。内装材は事務所（4-1）と同様と考えられる。
異なる材料が発見された場合は調査を要する。

⑤事前調査終了日　2022年8月31日

報告書例

2.事前調査の結果

(1)石綿含有建材の種類、使用箇所、面積

階	部屋名	部屋No.	天井裏	建材No.	部位	施工建材名	層の有無	施工面積	建材区分	判定方法	石綿含有	備考	検体数	除去工法
4	事務所	4-1	RC	1	床下地	RC+セルフレベリング					-			
				2	床仕上げ	ビニル床タイル、タイルカーペット	有	160	成形板等	分析	有		1	湿潤
				3	巾木下地	PB（GL工法）ビニルクロス貼り	有		成形板等		無	4-1-6と同一		
				4	巾木仕上げ	ソフト巾木	有		成形板等	分析	無		1	
				5	壁下地	RC一部CB					-			
				6	壁仕上	PB（GL工法）ビニルクロス貼り	有		成形板等	分析	無		1	
				7	天井下地	LGS					-			
				8	天井	化粧せっこうボード貼り　EP塗装	有		成形板等	分析	無		1/2	
4	湯沸室	4-2	RC	1	床下地	RC+セルフレベリング					-			
				2	床仕上げ	長尺ビニル床シート貼り	有		成形板等	分析	無		1/2	
				3	巾木下地	RC					-			
				4	巾木仕上げ	ソフト巾木	有		成形板等	分析	無		1	
				5	壁下地	RC					-			
				6	壁仕上	コンクリート合板型吹き付けタイル	有		仕上塗材	分析	無		1/2	
				7	天井下地	LGS					-			
				8	天井	大平板	無	4.2	成形板等	分析	有		1/3	
4	男子便所	4-3	RC	1	床下地	RC+セルフレベリング					-			
				2	床仕上げ	長尺ビニル床シート貼り	有		成形板等	分析	無		1/2	
				3	巾木下地	RC					-			
				4	巾木仕上げ	ソフト巾木	有		成形板等	分析	無		1	
				5	壁下地	RC					-			
				6	壁仕上	コンクリート合板型吹き付けタイル	有		仕上塗材	分析	無		1/2	
				7	天井下地	LGS					-			
				8	天井	大平板	無	4.2	成形板等	分析	有		1/3	
4	女子便所	4-4	RC	1	床下地	RC+セルフレベリング					-			
				2	床仕上げ	長尺ビニル床シート貼り	有		成形板等	分析	無		1/2	
				3	巾木下地	RC					-			
				4	巾木仕上げ	ソフト巾木	有		成形板等	分析	無		1	
				5	壁下地	RC					-			
				6	壁仕上	コンクリート合板型吹き付けタイル	有		仕上塗材	分析	無		1/2	
				7	天井下地	LGS					-			
				8	天井	大平板	無	4.2	成形板等	分析	有		1/3	
4	EVホール	4-5	RC	1	床下地	RC					-			
				2	床仕上げ	ビニル床タイル	有		成形板等	分析	無		1	
				3	巾木下地	RC					-			
				4	巾木仕上げ	テラゾブロック					-			
				5	壁下地	RC一部CB					-			
				6	壁仕上	コンクリート化粧合板、ビニルクロス	有		成形板等	分析	無		1	
				7	天井下地	LGS					-			
				8	天井	化粧せっこうボード貼り	有		成形板等	分析	無	4-1-10と同一	1/2	

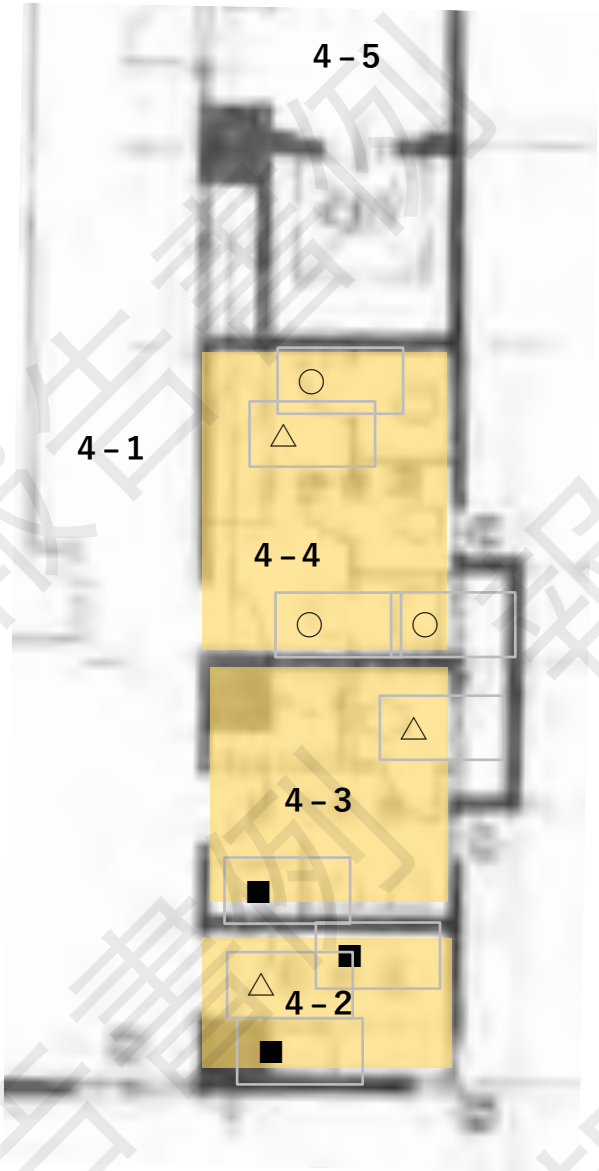
石綿含有建材であることを示す。

RC：コンクリート　CB：コンクリートブロック　LGS：軽量鉄骨　PB：石膏ボード　VP：塩化ビニール塗料

報告書例

3.石綿含有建材の施工状況

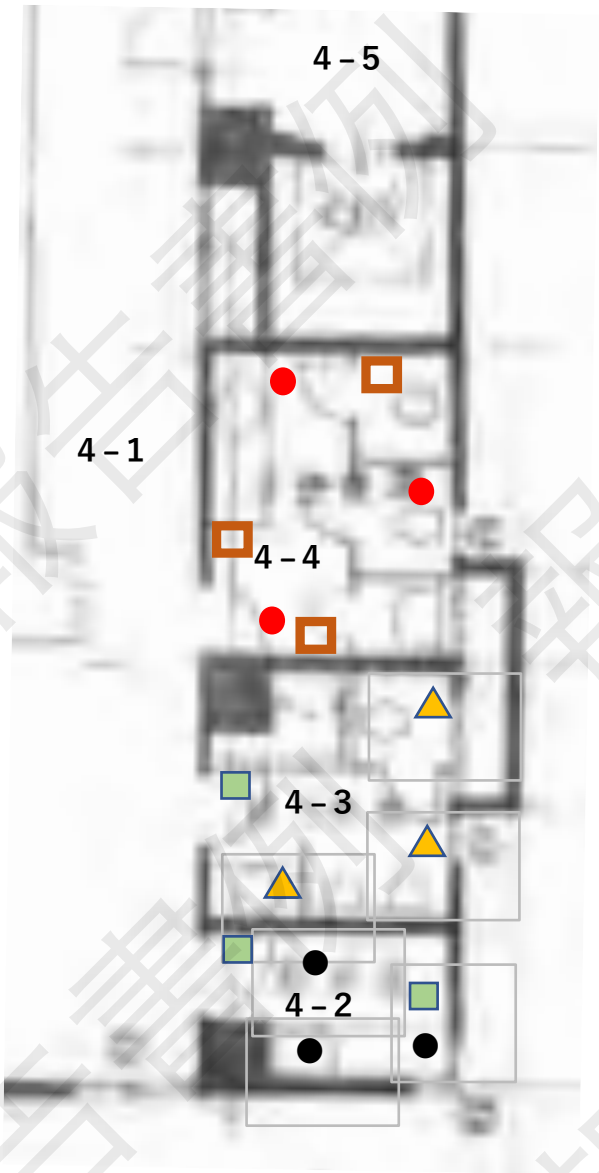
階	4	部屋名	4 -2給湯室、4-3男児便所、4-4女子便所



石綿含有建材名称	部位	部屋番号	面積(m²)	施工箇所の色	採取
吹付けタイル（建築用仕上塗材）	壁	4-2	石綿含有なし		■
	壁	4-3	石綿含有なし		■
	壁	4-4	石綿含有なし		○
大平板	天井	4-2	4.2		△
	天井	4-3	6.7		△
	天井	4-4	8.3		△

3.石綿含有建材の施工状況

階	4	部屋名	4 -2～4-4



石綿含有建材名称	部位	部屋番号	面積(m²)	施工箇所の色	採取
ビニル床シート	床	4-2	石綿含有なし		□
	床	4-3	石綿含有なし		□
	床	4-4	石綿含有なし		●
ソフト巾木	巾木	4-2	石綿含有なし		●
	巾木	4-3	石綿含有なし		△
	巾木	4-4	石綿含有なし		□

報告書例

4.解体等工事の概要

⑴元請業者

事業者名： 〇〇建設株式会社　　労働保険番号： 12-1-12-123456-123

住所： 東京都墨田区　　電話番号： 03-1234-5678

請負代金：　500 万円

工期期間 2022年10月1日 ～　2022年12月1日

⑵石綿含有建材除去作業の種類、期間、方法

種類： 石綿含有成形板の除去作業

時期：　2022年10月

方法： ①石綿含有ビニル床タイル：湿潤化して除去する。

②石綿含有けい酸カルシウム板第1種：隔離し、常時湿潤しながら除去する。

⑶建築物の配置図、付近の状況および看板設置場所

別紙1のとおり。

⑷作業工程

別紙2のとおり。

⑸石綿作業主任者の氏名

氏名： 作業じろう

⑹元請業者の現場責任者の氏名、連絡場所

氏名： 現場あきこ

連絡場所： 東京都千代田区神田三崎町１３－1

電話番号： 080-8987-1352

⑺事前調査結果の掲示

設置予定日： 2022年9月10日

設置場所： 別紙1のとおり

⑻作業の実施の届出（吹付け石綿等、保温材等の除去作業）の有無

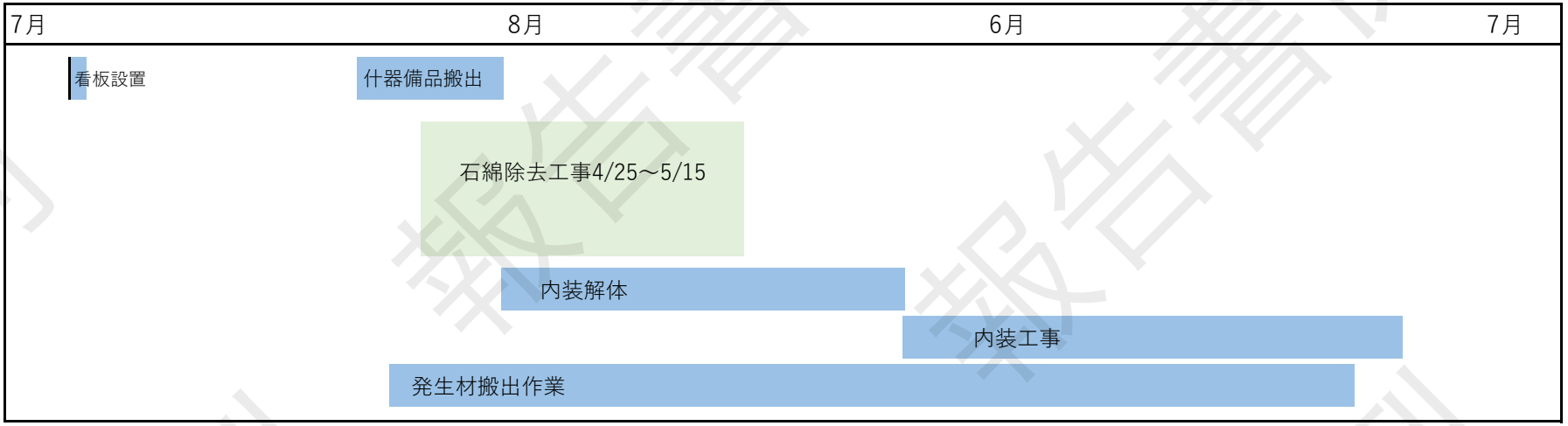
無

⑼下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所

別紙1　建築物の配置図、付近の状況および看板設置場所

報告書例

別紙2　作業工程



報告書例